

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	一般教養 I
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	3 0 単位時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	一般教養として、社会で求められる漢字の知識を学ぶ
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定 3 級合格を目標とする
教科書	問題集・プリント・模擬試験
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名 2 熟語① 3 熟語② 4 異字同訓・同音異義 5 誤字訂正 6 項目別模擬試験① 7 項目別模擬試験② 8 項目別模擬試験③ 9 項目別模擬試験④ 10 項目別模擬試験⑤ 11 直前模擬試験① 12 直前模擬試験② 13 直前模擬試験③ 14 直前模擬試験④ 15 直前模擬試験⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験 1 0 0 % 筆記による試験で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザイン I
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	3 0 単位時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	面接試験で求められるビジネスマナーの基礎を学ぶ
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う
達成目標	面接時の入退室及び自己 P R を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 面接の基本 2 入退室の仕方 3 スーツの着こなし、身嗜み確認 4 自己 P R 作成① 5 自己 P R 作成② 6 自己 P R 作成③ 7 面接質問項目① 8 面接質問項目② 9 面接質問項目③ 10 業界研究① 11 業界研究② 12 模擬面接練習① 13 模擬面接練習② 14 面接効果測定① 15 面接効果測定②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定 1 0 0 % 実技による試験で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	コミュニケーション概論
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	3 0 単位時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	自己分析、自己 P R の作成を通じての対人コミュニケーションを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実践的な演習を実施する
達成目標	自己分析、自己 P R の完成及び発表を目標とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 自己 P R の見直し 2 自己分析の方法・注意点 3 自己分析① 4 自己分析② 5 自己分析③ 6 自己 P R の作り方 7 自己 P R の作成① 8 自己 P R の作成② 9 自己 P R の作成③ 10 自己 P R の作成④ 11 自己 P R の作成⑤ 12 自己 P R の修正① 13 自己 P R の修正② 14 自己 P R 発表① (効果測定) 15 自己 P R 発表② (効果測定)
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	エアロビクス I
実務家教員	○
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	1 年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	6 0 単位時間
授業コマ数	3 0 コマ
授業概要	エアロビックダンスの特性・効果を理解し、構成する各種運動や動作を学ぶ
授業の進め方	実務経験のある教員がより実践的な指導とフィードバックを実施する
達成目標	各種テキストのエアロビクス範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト（実践編）
特記	実務経験者による実習
授業計画	1 エアロビックダンスの歴史、特性と効果 2 有酸素性運動の基礎知識 3 エアロビックダンス実践①（ローインパクトのエアロビックダンス体験） 4 エアロビックダンス実践②（ロー・ハイインパクトのエアロビックダンス体験） 5 エアロビックダンス実践③（8ビートの理解） 6 エアロビックダンス実践④（各ステップの特徴と注意点） 7 エアロビックダンス実践⑤（各ステップの特徴と注意点） 8 中間審査① 9 エアロビックダンス実践⑥（正しい姿勢と見本） 10 エアロビックダンス実践⑦（正しい姿勢と見本） 11 エアロビックダンス実践⑧（正しい姿勢と見本） 12 エアロビックダンス実践⑨（運動強度） 13 エアロビックダンス実践⑩（運動強度） 14 期末審査対策① 15 期末審査① 16 エアロビックダンス（上肢①） 17 エアロビックダンス（上肢②） 18 エアロビックダンス（全身①） 19 エアロビックダンス（全身②） 20 エアロビックダンス（カウントに合わせたステップ、正しい動き①） 21 エアロビックダンス（カウントに合わせたステップ、正しい動き②） 22 エアロビックダンス（カウントに合わせたステップ、正しい動き③） 23 中間審査② 24 エアロビックダンス（安全で効果的な楽しいレッスン①） 25 エアロビックダンス（安全で効果的な楽しいレッスン②） 26 エアロビックダンス（プログラミング①） 27 エアロビックダンス（プログラミング②） 28 期末審査対策② 29 期末審査② 30 解説
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験 1 0 0 % 筆記もしくは実技による試験で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	水中運動 I
実務家教員	○
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	1 年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	6 0 単位時間
授業コマ数	3 0 コマ
授業概要	水の特性を理解し、水中運動を構成する各種運動・動作を学ぶ
授業の進め方	実務経験のある教員がより実践的な指導とフィードバックを実施する
達成目標	健康運動実践指導者養成用テキストの水泳・水中運動範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト
特記	実務経験者による実習
授業計画	1 水泳や水中運動の効果・特性、心拍数と運動強度、安全管理 2 水泳（浮身・ストリームラインの取り方、安全対策） 3 水泳（4 泳法の基本的動作の習得①） 4 水泳（4 泳法の基本的動作の習得②） 5 水泳（4 泳法の基本的動作の習得③） 6 水泳（4 泳法の基本的動作の習得④） 7 水泳（4 泳法の基本的動作の習得⑤） 8 中間考査① 9 水泳（4 泳法の基本的動作の習得①） 10 水泳（4 泳法の基本的動作の習得②） 11 水泳（4 泳法の基本的動作の習得③） 12 水泳（4 泳法の指導法①） 13 水泳（4 泳法の指導法②） 14 期末考査対策① 15 期末考査① 16 アクアエクササイズの基本の動き、アクアエクササイズの歴史と特性・効果 17 水中運動（水中ウォーキングの種類と基本動作） 18 水中運動（水中ウォーキングの運動強度） 19 水中運動（水中ウォーキングの脚・手の動き） 20 水中運動（水中ウォーキングのプログラミング①） 21 水中運動（水中ウォーキングのプログラミング②） 22 水中運動（水中ウォーキングの指導法①） 23 中間考査② 24 水中運動（水中ウォーキングの指導法②） 25 水中運動（水中ウォーキングの指導法③） 26 水中運動（水中ウォーキングの指導法④） 27 水中運動（水中ウォーキングの指導法⑤） 28 期末考査対策② 29 期末考査② 30 解説
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験 1 0 0 % 筆記もしくは実技による試験で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	スポーツキャリアデザイン I
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義・演習
授業時間	3 0 単位時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	就職活動の筆記試験対策として一般常識問題の対策と傾向を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	就職模擬試験で全国平均点以上を目標とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 筆記試験対策 (国語①) 2 筆記試験対策 (国語②) 3 筆記試験対策 (国語③) 4 筆記試験対策 (国語④) 5 筆記試験対策 (国語⑤) 6 筆記試験対策 (数学①) 7 筆記試験対策 (数学②) 8 筆記試験対策 (数学③) 9 筆記試験対策 (数学④) 10 筆記試験対策 (数学⑤) 11 筆記試験対策 (英語①) 12 筆記試験対策 (英語②) 13 筆記試験対策 (英語③) 14 筆記試験対策 (社会①) 15 筆記試験対策 (社会②)
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点 1 0 0 % 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	スポーツキャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義・演習
授業時間	30単位時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	就職活動の筆記試験対策としてSPI試験の傾向を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	マイナビWeb模擬試験で全国平均点以上を目標にする
教科書	マイナビテキスト（言語・非言語）
特記	
授業計画	1 筆記試験対策（SPI：言語）① 2 筆記試験対策（SPI：言語）② 3 筆記試験対策（SPI：言語）③ 4 筆記試験対策（SPI：言語）④ 5 筆記試験対策（SPI：言語）⑤（効果測定） 6 筆記試験対策（SPI：非言語）① 7 筆記試験対策（SPI：非言語）② 8 筆記試験対策（SPI：非言語）③ 9 筆記試験対策（SPI：非言語）④ 10 筆記試験対策（SPI：非言語）⑤ 11 筆記試験対策（SPI：非言語）⑥ 12 筆記試験対策（SPI：非言語）⑦ 13 筆記試験対策（SPI：非言語）⑧ 14 筆記試験対策（SPI：非言語）⑨ 15 筆記試験対策（SPI：非言語）⑩（効果測定）
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	スポーツキャリアデザインⅢ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義・演習
授業時間	3 0 単位時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	本番を想定した面接練習を行い、対応力を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実技演習を実施する
達成目標	様々な面接で対応できる技術を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 集団面接の基本 2 集団面接練習① 3 集団面接練習② 4 効果測定① 5 集団討論の基本 6 集団討論練習① 7 集団討論練習② 8 効果測定② 9 個人面接の基本 10 個人面接練習① 11 個人面接練習② 12 効果測定③ 13 書類送付方法 14 ビジネス電話 15 ビジネスメール
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定 1 0 0 % 実技による試験で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	スポーツ栄養学
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	1 年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	6 0 単位時間
授業コマ数	3 0 コマ
授業概要	身体活動・運動に対する各栄養素の役割及び活動中のエネルギー代謝を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	健康運動実践指導者、J A T I の試験に必要な栄養学範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト（理論編）
特記	
授業計画	1 五大栄養素の役割① 2 五大栄養素の役割② 3 五大栄養素の役割③ 4 五大栄養素の役割④ 5 食物の消化・吸収、食物選択のためのガイド 6 中間考査対策① 7 中間考査① 8 身体組成とエネルギー代謝① 9 身体組成とエネルギー代謝② 10 スポーツ栄養マネジメント 11 種目特性の分類と食事 12 トレーニングスケジュールと食事 13 グリコーゲン補給と回復のための食事、水分補給① 14 グリコーゲン補給と回復のための食事、水分補給② 15 期末考査① 16 栄養・食事計画の立案 17 目的別の食事管理 18 栄養サポートと栄養教育の実践 19 運動時におけるエネルギー源、エネルギー消費量の推定法 20 適切な減量計画 21 中間考査対策② 22 中間考査② 23 健康日本 2 1 における具体的な目標 24 日本人の食事摂取基準 25 食事バランスガイド 26 食事バランスガイドを活用した食事指導 27 食育について① 28 食育について② 29 期末考査② 30 解説、サプリメントの摂取方法
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験 1 0 0 % 筆記による試験で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	解剖学 I
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	1 年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	6 0 単位時間
授業コマ数	3 0 コマ
授業概要	運動器の骨、筋、靱帯、関節の機能を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	整形外科的範囲内の機能解剖学の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト（理論編）、ボディナビゲーション
特記	
授業計画	1 上肢（骨①） 2 上肢（骨②） 3 上肢（関節①） 4 上肢（関節②） 5 上肢（筋肉①） 6 上肢（筋肉②） 7 中間考査対策① 8 中間考査① 9 脊柱の基本構造 10 脊柱と胸郭（骨①） 11 脊柱と胸郭（骨②） 12 脊柱と胸郭（関節①） 13 脊柱と胸郭（関節②） 14 期末考査対策① 15 期末考査① 16 関節の運動を表わす用語 17 下肢（骨①） 18 下肢（骨②） 19 下肢（関節①） 20 下肢（関節②） 21 下肢（関節③） 22 中間考査対策② 23 中間考査② 24 下肢（筋肉①） 25 下肢（筋肉②） 26 下肢（筋肉③） 27 下肢（筋肉④） 28 下肢（筋肉⑤） 29 期末考査対策② 30 期末考査②
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験 1 0 0 % 筆記による試験で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	救急処置
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	1 年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	6 0 単位時間
授業コマ数	3 0 コマ
授業概要	運動実施中に発生しうる救急疾病や外科的損傷の病態を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	健康運動実践指導者、J A T I の試験に必要な救急処置範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト（理論編）、ボディナビゲーション
特記	
授業計画	1 救急処置法① 2 救急処置法② 3 救急処置法③ 4 テーピング総論 5 テーピング（足関節①） 6 テーピング（足関節②） 7 テーピング（足関節③） 8 テーピング（足関節④） 9 中間考査（筆記） 10 中間考査（実技①） 11 テーピング（膝関節①） 12 テーピング（膝関節②） 13 テーピング（膝関節③） 14 テーピング（膝関節④） 15 テーピング（膝関節⑤） 16 テーピング（下腿①） 17 テーピング（下腿②） 18 期末考査（実技①） 19 マッサージ（下肢①） 20 マッサージ（下肢②） 21 マッサージ（下肢③） 22 マッサージ（下肢④） 23 中間考査（実技②） 24 マッサージ（上肢①） 25 マッサージ（上肢②） 26 マッサージ（上肢③） 27 マッサージ（上肢④） 28 マッサージ（上肢⑤） 29 マッサージ（全身） 30 期末考査（実技②）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験 1 0 0 % 筆記もしくは実技による試験で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	トレーニング実践 I
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	1 年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	6 0 単位時間
授業コマ数	3 0 コマ
授業概要	目的に応じたトレーニング方法と効果を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実技を行う
達成目標	健康運動実践指導者、J A T I の試験に必要なトレーニング学範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト（実践編）
特記	
授業計画	- 健康づくりとレジスタンスエクササイズ、レジスタンス運動の分類 - アイソトニックトレーニングの実際① - アイソトニックトレーニングの実際② - アイソメトリックトレーニングの実際 - サーキットトレーニング - 筋力トレーニングの効果 - 筋力トレーニングのプログラムの条件設定① - 筋力トレーニングのプログラムの条件設定② - 中間審査① - 筋力トレーニングの実際① - 筋力トレーニングの実際② - 筋力トレーニングの実際③ - 筋力トレーニングの実際④ - 期末審査① - パワー向上トレーニング理論とプログラムの作成① - パワー向上トレーニング理論とプログラムの作成② - パワー向上トレーニング理論とプログラムの作成③ - パワー向上トレーニング理論とプログラムの作成④ - パワー向上トレーニングの実際（パワークリーン） - パワー向上トレーニングの実際（ダンベルパワークリーン） - パワー向上トレーニングの実際（スナッチ） - パワー向上トレーニングの実際（ジャーク、S Q ジャンプ） - 中間審査② - パワー向上トレーニングの実際（プライオメトリクス①） - パワー向上トレーニングの実際（プライオメトリクス②） - パワー向上トレーニングの実際（プライオメトリクス③） - パワー向上トレーニングの実際（プライオメトリクス④） - パワー向上トレーニングの実際（プライオメトリクス⑤） - 期末審査② - 解説
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験 1 0 0 % 実技による試験で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	運動生理学 I
実務家教員	○
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	1 年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	6 0 単位時間
授業コマ数	3 0 コマ
授業概要	運動の発現の仕組み、発現に対しての筋の役割、呼吸循環系を学ぶ
授業の進め方	実務経験のある教員がより専門的な講義と問題演習を実施する
達成目標	健康運動実践指導者、J A T I の試験に必要な運動生理学範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト
特記	
授業計画	1 運動の発現 2 骨格筋収縮の仕組みとエネルギー供給機構① 3 骨格筋収縮の仕組みとエネルギー供給機構② 4 筋線維タイプと収縮特性、運動と筋線維タイプ 5 筋収縮の様式と筋力、トレーニングと骨格筋 6 中間審査対策① 7 中間審査① 8 運動の持続と呼吸循環系① 9 運動の持続と呼吸循環系② 10 呼吸循環系の機能の指標と調節機構 11 運動に伴う呼吸循環機能の変化 12 運動時の酸素利用① 13 運動時の酸素利用② 14 期末審査対策① 15 期末審査① 16 トレーニングによる呼吸循環系の適応 17 運動と血液・体液 18 成長期における体力・基本的動作スキルの発達 19 成人以降の加齢に伴う体力・運動能力の低下、体力に及ぼす先天的要因と後天的要因 20 中間審査対策② 21 中間審査② 22 呼吸循環系の基礎的情報① 23 呼吸循環系の基礎的情報② 24 運動と呼吸循環系① 25 運動と呼吸循環系② 26 トレーニングと呼吸循環系① 27 トレーニングと呼吸循環系② 28 期末審査対策② 29 期末審査② 30 解説
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験 1 0 0 % 筆記による試験で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	スポーツ心理学 I
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 単位時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	運動実践が心身に与える影響、個別指導における動機づけとカウンセリングの方法を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	健康運動実践指導者、J A T I の試験に必要な心理学的基礎の範囲の知識を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト
特記	
授業計画	1 運動実践にかかわる社会・心理・環境的要因 2 運動実践によって得られる心理社会的効果の内容とその効果を高める要因 3 運動を採択、継続、および停止を予防するために適用されている行動への理論① 4 運動を採択、継続、および停止を予防するために適用されている行動への理論② 5 募集に際して要因を明確にし、多くの参加者を得るための留意点 6 中間考查対策 7 中間考查 8 指導と受講のミスマッチと解決方法 9 個別指導における動機づけとカウンセリングの方法① 10 個別指導における動機づけとカウンセリングの方法② 11 一般人の健康増進への活用① 12 一般人の健康増進への活用② 13 一般人の健康増進への活用③ 14 期末考查対策 15 期末考查
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験 1 0 0 % 筆記による試験で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	p
授業科目	発育発達論
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	1 年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	6 0 単位時間
授業コマ数	3 0 コマ
授業概要	体力と発育・発達と老化の関係について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	健康運動実践指導者、J A T I の試験に必要な発育発達範囲の知識を習得する
教科書	子どもの発育・発達と健康、トレーニング指導者テキスト（理論編）
特記	
授業計画	1 イントロダクション 2 発育発達研究の基礎 3 出産と新生児 4 乳幼児の運動能力の発達① 5 乳幼児の運動能力の発達② 6 幼児の運動能力① 7 中間考査① 8 幼児の運動能力② 9 体力の構造と測定① 10 体力の構造と測定② 11 形態の発育① 12 形態の発育② 13 期末考査対策① 14 期末考査① 15 機能の発達① 16 機能の発達② 17 機能の発達③ 18 運動能力構造の変化① 19 運動能力構造の変化② 20 身体発達に影響する要因と問題 21 中間考査② 22 生活習慣病 23 現代の健康問題① 24 現代の健康問題② 25 老化① 26 老化② 27 運動指導の科学① 28 運動指導の科学② 29 期末考査対策② 30 期末考査②
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験 1 0 0 % 筆記による試験で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	スポーツ社会学
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 単位時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	社会生活とスポーツの関連性を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	生涯スポーツの知識を習得する
教科書	生涯スポーツ実践論
特記	
授業計画	1 数字で見る日本のスポーツ 2 生涯スポーツ社会を目指して① 3 生涯スポーツ社会を目指して② 4 生涯スポーツとヘルスプロモーション 5 地域社会と生涯スポーツイベント 6 生涯スポーツ指導者とボランティア① 7 中間考査 8 生涯スポーツ指導者とボランティア② 9 高齢者のスポーツ参加 10 障がい者のスポーツ参加 11 生涯スポーツとニュースポーツ 12 スポーツクラブの現状と課題 13 スポーツクラブの運営 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験 1 0 0 % 筆記による試験で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	グループエクササイズ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	1 年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	6 0 単位時間
授業コマ数	3 0 コマ
授業概要	フィットネスインストラクターとして必要な基礎知識について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	J A F A - G F I 共通筆記資格試験合格を目標とする
教科書	フィットネス基礎理論、グループエクササイズ指導理論
特記	
授業計画	1 イントロダクション 2 フィットネス概論 3 運動器の基礎解剖学① 4 運動器の基礎解剖学② 5 運動器の基礎解剖学③ 6 運動生理学① 7 運動生理学② 8 運動生理学③ 9 中間考査対策① 10 中間考査① 11 体力学・トレーニング科学・運動処方① 12 体力学・トレーニング科学・運動処方② 13 体力学・トレーニング科学・運動処方③ 14 運動と栄養・体重管理① 15 運動と栄養・体重管理② 16 心と心理 17 運動と安全管理、事故・傷害の予防 18 期末考査① 19 グループエクササイズ① 20 グループエクササイズ② 21 グループエクササイズ③ 22 グループエクササイズ④ 23 中間考査対策② 24 中間考査② 25 対策問題演習① 26 対策問題演習② 27 対策問題演習③ 28 対策問題演習④ 29 対策問題演習⑤ 30 期末考査②
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験 1 0 0 % 筆記による試験で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	レジスタンスエクササイズ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義・演習
授業時間	3 0 単位時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	自重トレーニングのグループレッスンに必要な知識と実技スキルを学ぶ
授業の進め方	筆記試験と実技試験の対策指導を実施する
達成目標	J A F A - G F I R E I 資格試験合格を目標とする
教科書	レジスタンスエクササイズ指導理論
特記	
授業計画	1 骨格筋の機能解剖学 (筆記) 2 レジスタンスエクササイズの基本の動き (筆記) 3 レジスタンスエクササイズの基本の動き (実技①) 4 レジスタンスエクササイズの基本の動き (実技②) 5 レジスタンスエクササイズの基本の動き (実技③) 6 中間考査 (実技) 7 骨格筋の解剖生理学 (筆記) 8 レジスタンスエクササイズの基礎知識 (筆記①) 9 レジスタンスエクササイズの基礎知識 (筆記②) 10 レジスタンスエクササイズのインストラクション (実技①) 11 レジスタンスエクササイズのインストラクション (実技②) 12 レジスタンスエクササイズのインストラクション (実技③) 13 レジスタンスエクササイズのインストラクション (実技④) 14 期末考査 (筆記) 15 期末考査 (実技)
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験 1 0 0 % 筆記もしくは実技による試験で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ストレッチングエクササイズ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30単位時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ストレッチングのグループレッスンに必要な知識と実技スキルを学ぶ
授業の進め方	筆記試験と実技試験の対策指導を実施する
達成目標	JAF A-GFI SEI 資格試験合格を目標とする
教科書	ストレッチングエクササイズ指導理論
特記	
授業計画	1 ストレッチング (実技①) 2 ストレッチング (実技②) 3 ストレッチングエクササイズの基本の動き (筆記) 4 ストレッチングエクササイズの基本の動き (実技①) 5 ストレッチングエクササイズの基本の動き (実技②) 6 中間考査 (実技) 7 骨格筋の解剖生理学 (筆記) 8 ストレッチングエクササイズの基礎知識 (筆記①) 9 ストレッチングエクササイズの基礎知識 (筆記②) 10 ストレッチングエクササイズのインストラクション (実技①) 11 ストレッチングエクササイズのインストラクション (実技②) 12 ストレッチングエクササイズのインストラクション (実技③) 13 ストレッチングエクササイズのインストラクション (実技④) 14 期末考査 (筆記) 15 期末考査 (実技)
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験 100% 筆記もしくは実技による試験で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ダイビング実習
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	3 0 単位時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	ダイビングの基礎的な知識や技術を実習を通じて学ぶ
授業の進め方	実践的な指導とフィードバックを実施する
達成目標	P A D I オープン・ウォーター・ダイバー資格試験合格を目標とする
教科書	オープンウォーターダイバーマニュアル
特記	
授業計画	1 ダイバーに必要な基礎知識（水圧と空気の体積の影響） 2 ダイバーに必要な基礎知識（水中でのものの見え方・音の聞こえ方） 3 ダイバーに必要な基礎知識（ダイビングの環境） 4 ダイバーに必要な基礎知識（ダイビングと健康管理） 5 トラブルの管理 6 器材について（選び方と手入れ） 7 器材について（ウェット／ドライスーツ・水面シグナル器材） 8 基礎知識と器材についての復習 9 ダイバーとしてのスキル（スクーバキットのセッティング） 10 ダイバーとしてのスキル（マスククリア・マスク脱着） 11 ダイバーとしてのスキル（中性浮力） 12 ダイバーとしてのスキル（潜降と浮上・ハンドシグナル） 13 ダイバーとしてのスキル（緊急時の対処法） 14 ダイブコンピューターとテーブルの使い方 15 実技試験
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点 1 0 0 % 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	キャンプ実習
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	3 0 単位時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	キャンプインストラクターの基礎的な知識や技術を実習を通じて学ぶ
授業の進め方	実践的な指導とフィードバックを実施する
達成目標	キャンプインストラクター資格試験合格を目標とする
教科書	キャンプ指導者入門
特記	
授業計画	1 キャンプの特性（キャンプの意義と目的） 2 キャンプの特性（キャンプのルールとマナー） 3 キャンプの特性（キャンプと環境教育） 4 キャンプの対象（人間の心身の理解） 5 キャンプの対象（自然環境の理解） 6 キャンプの指導（キャンプインストラクターの資質と役割） 7 キャンプの指導（指導者のためのコミュニケーションスキル） 8 キャンプの安全についての危険予知とその対処 9 キャンプの基本装備（個人装備と団体装備） 10 キャンプに必要な生活技術（テント設営） 11 キャンプに必要な生活技術（アウトドアクッキング） 12 キャンプに必要な生活技術（ロープワーク） 13 キャンプで行う 4 つのアクティビティ 14 実技試験① 15 実技試験②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点 1 0 0 % 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	スキー基礎技術論
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30単位時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	スキーの基礎的な知識や技術を実習を通じて学ぶ
授業の進め方	実践的な指導とフィードバックを実施する
達成目標	バジテスト5級以上の合格を目標とする
教科書	なし
特記	
授業計画	1 スキーの現状 2 器具の選び方、セッティングと着用方法 3 基本姿勢（ボーゲン）と開脚歩行 4 停止と安全な転び方 5 スキーにおける身体の使い方 6 プルークボーゲンでの滑走（基礎） 7 プルークボーゲンでの滑走（応用） 8 ターン基礎（緩斜面でのパラレルターン） 9 ターン基礎（緩斜面でのシュテムターン） 10 ターン応用（中斜面でのパラレルターン） 11 ターン応用（中斜面でのシュテムターン） 12 ターン応用（中急斜面でのパラレルターン） 13 スキーヤーとしてのルールとマナー 14 実技試験① 15 実技試験②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	スノーボード基礎技術論
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	3 0 単位時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	スノーボードの基礎的な知識や技術を実習を通じて学ぶ
授業の進め方	実践的な指導とフィードバックを実施する
達成目標	バッジテスト 5 級以上の合格を目標とする
教科書	なし
特記	
授業計画	1 スノーボードの現状 2 セッティングと着用方法、スタンスの確認 3 基本姿勢 4 体重のかけ方 5 安全な転び方 6 スケーティング基礎 7 スケーティングでの方向転換 8 ターンにおける身体の使い方（上半身・下半身） 9 ターン基礎（緩斜面での停止・連続ターン） 10 ターン基礎（緩斜面でのロングターン・ミドルターン） 11 ターン応用（中斜面でのショートターン・カービングターンロング） 12 ターン応用（中斜面でのカービングターンショート・ベーシックカーブロング） 13 スノーボーダーにおけるルールとマナー 14 実技試験① 15 実技試験②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点 1 0 0 % 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	トレーニング理論
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30単位時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	トレーニング機器の特性や機能を理解し、トレーニングプログラムの知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	目的に応じたトレーニングメニューの作成方法を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト
特記	
授業計画	1 有酸素性運動（プログラミング） 2 有酸素性運動（プログラムの進行） 3 有酸素性運動（機器を用いない有酸素性運動の指導上の留意点） 4 有酸素性運動（有酸素性運動の選択と指導上の留意点） 5 レジスタンス運動（安全性と効果） 6 レジスタンス運動（負荷設定法、負荷強度、反復回数） 7 レジスタンス運動（レジスタンス運動の種類） 8 レジスタンス運動（レジスタンス運動の方法） 9 ケーススタディによるプログラム作成① 10 ケーススタディによるプログラム作成② 11 ケーススタディによるプログラム作成③ 12 ケーススタディによるプログラム作成④ 13 ケーススタディによるプログラム作成⑤ 14 期末考查対策 15 期末考查
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 筆記による試験で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	トレーニング実践Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30単位時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	運動指導者に必要な筋力トレーニングの方法を学ぶ
授業の進め方	レジスタンストレーニング（基礎）の種類や効果を理解し、実施する
達成目標	健康運動実践指導者養成用テキスト記載のトレーニング方法の技術を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス（レジスタンス運動の分類、アイソメトリックトレーニングの実際） 2 フリーウエイトトレーニング① 3 フリーウエイトトレーニング② 4 フリーウエイトトレーニング③ 5 アイソメトリックトレーニング① 6 アイソメトリックトレーニング② 7 アイソメトリックトレーニング③ 8 自重や身近な用具を使ったトレーニング① 9 自重や身近な用具を使ったトレーニング② 10 自重や身近な用具を使ったトレーニング③ 11 サーキットトレーニング 12 レジスタンストレーニングプログラミングの基礎① 13 レジスタンストレーニングプログラミングの基礎② 14 期末考查対策 15 期末考查
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験 100% 実技による試験で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	トレーニング実践Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	3 0 単位時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	パーソナルトレーニングを行う運動指導者に必要なトレーニングスキル・テクニックを学ぶ
授業の進め方	パーソナルトレーニングの種類や効果を理解し、実施する
達成目標	トレーニング指導に必要なスキル（ペアストレッチ、トレーニング補助法）を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス（マンツーマン指導とグループ指導の違いについて） 2 パーソナルトレーニングの補助テクニック① 3 パーソナルトレーニングの補助テクニック② 4 パーソナルトレーニングの補助テクニック③ 5 パーソナルストレッチ基礎① 6 パーソナルストレッチ基礎② 7 パーソナルストレッチ基礎③ 8 自体重トレーニングの補助法・負荷法① 9 自体重トレーニングの補助法・負荷法② 10 自体重トレーニングの補助法・負荷法③ 11 ウォームアップとクールダウン 12 パーソナルトレーニングのプログラミング基礎 13 パーソナルトレーニングのプログラミング応用 14 期末考查対策 15 期末考查
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験 1 0 0 % 実技による試験で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	トレーニング実践Ⅳ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30単位時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	運動指導者に必要なトレーニングルームの管理、運営、指導方法を実践を通じて学ぶ
授業の進め方	レジスタンストレーニング（応用）の種類や効果を理解し、実施する
達成目標	健康運動実践指導者養成用テキスト記載のトレーニング方法の技術を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス（トレーニングルームの特徴、マシン指導法、補助法） 2 フリーウエイトトレーニング指導・補助法① 3 フリーウエイトトレーニング指導・補助法② 4 フリーウエイトトレーニング指導・補助法③ 5 アイソメトリックトレーニング指導・補助法① 6 アイソメトリックトレーニング指導・補助法② 7 アイソメトリックトレーニング指導・補助法③ 8 自重や身近な用具を使ったトレーニング指導・補助法① 9 自重や身近な用具を使ったトレーニング指導・補助法② 10 サーキットトレーニング指導・補助法① 11 サーキットトレーニング指導・補助法② 12 レジスタンストレーニングのプログラミング指導・補助法① 13 レジスタンストレーニングのプログラミング指導・補助法② 14 期末考查対策 15 期末考查
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 実技による試験で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	リハビリテーション I
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	3 0 単位時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	評価方法と評価法を活用したアスリハプログラムの作成方法について学ぶ
授業の進め方	実践的な指導とフィードバックを実施する
達成目標	基本的なアスリハプログラムを理解し、作成方法を習得する
教科書	トレーニング指導者テキスト（実践編）
特記	
授業計画	1 アスレティックリハビリテーション概論 2 アスリハにおける評価の流れ（ROM検査） 3 アスリハにおける評価の流れ（MMT） 4 アスリハにおける評価の流れ（整形外科的テスト） 5 アスリハにおける評価の流れ（触診：上肢） 6 アスリハにおける評価の流れ（触診：下肢） 7 アスリハにおける評価の流れ（触診：脊柱と体幹） 8 アスリハのプログラム作成の実際（治癒過程、物理療法、徒手療法の理解） 9 アスリハのプログラム作成の実際（関節可動域訓練） 10 アスリハのプログラム作成の実際（筋力強化訓練①） 11 アスリハのプログラム作成の実際（筋力強化訓練②） 12 アスリハのプログラム作成の実際（全身持久力、敏捷性、バランス訓練） 13 アスリハのプログラム作成の実際（時期による段階的なアスリハ、1日の流れ） 14 期末考查対策 15 期末考查
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験 1 0 0 % 実技による試験で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	フィットネスマネジメント
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 単位時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	フィットネスクラブ業界に必要な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習を実施する
達成目標	フィットネスクラブ・マネジメント技能検定 3 級合格を目標とする
教科書	フィットネスクラブマネジメント公式テキスト
特記	
授業計画	1 フィットネス産業（現状・歴史） 2 フィットネス産業（特徴） 3 健康づくり（健康施策の概要と動向、生活習慣病とその予防） 4 健康づくり（栄養・運動・休養） 5 運動・トレーニングの基礎（運動生理学の基礎、トレーニングの基礎） 6 店舗運営（フロント業務、事務運営業務、スタジオ運営業務） 7 店舗運営（プール運営業務イベントの企画・運営、付帯事業、クラブ内での緊急対応） 8 顧客マネジメント（顧客対応と接客の心構え、見学者対応） 9 顧客マネジメント（顧客対応と課題解決） 10 チームワークとコミュニケーション（組織と業務分担の考え方、仕事の進め方） 11 チームワークとコミュニケーション（コミュニケーションの重要性） 12 施設・設備管理の意義と重要性（総合クラブの施設内容、管理の概念と基本） 13 安全衛生（職場の安全衛生） 14 期末考査対策 15 期末考査
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験 1 0 0 % 筆記による試験で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	フィットネス実践 I
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	3 0 単位時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	グループレッスンに必要な知識、実技スキルの活用方法を学ぶ
授業の進め方	実務経験のある教員がより実践的な指導とフィードバックを実施する
達成目標	基礎から応用まで幅広いグループレッスンの運動指導方法を習得する
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス（グループレッスンの種類、特徴、基本構成） 2 レッスンプログラミング基礎（ウォームアップとクールダウン） 3 レッスンプログラミング基礎（筋コンディショニング） 4 レッスンプログラミング基礎（その他ツール使用方法） 5 レッスンプログラミング基礎（カウントとキューイング） 6 レッスンプログラミング基礎（モデルレッスン作成） 7 レッスンプログラミング基礎（モデルレッスン実践） 8 特殊な対象への運動指導時の留意点① 9 特殊な対象への運動指導時の留意点② 10 エクササイズ① 11 エクササイズ② 12 エクササイズ③ 13 エクササイズ④ 14 期末考查対策 15 期末考查
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験 1 0 0 % 実技による試験で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	幼児体育指導者理論Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30単位時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	子どもの運動指導に必要とされる発育発達論、幼児体育論、指導プログラムを学ぶ
授業の進め方	専門的な講義と問題演習を実施する
達成目標	幼児体育指導者検定2級合格を目標とする
教科書	幼児体育指導者検定公式テキスト 2・3級
特記	
授業計画	1 幼児の発達の様相（発達の一般的傾向） 2 幼児の発達の様相（幼児期における身体的発達の意義） 3 幼児期における「利き手」の発達 4 幼児における動機づけと目標 5 学習の最適期について（レディネス） 6 学習の最適期について（臨界期） 7 運動技能学習の過程（学習曲線） 8 運動技能学習の過程（潜在的学習期） 9 運動技能学習の過程（学習の初期） 10 運動技能学習の過程（高原期と飛躍期） 11 運動技能学習の過程（完成期） 12 学習方法について（全習法） 13 学習方法について（分習法） 14 教育の6原則 15 筆記試験
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 講習への参加姿勢、筆記試験の習熟度で評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	幼児体育指導者実践
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30単位時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	運動あそびの面白さや素晴らしさ、体を動かすことの楽しさを伝えられる指導方法を学ぶ
授業の進め方	実践的な指導とフィードバックを実施する
達成目標	幼児体育指導者検定2級合格を目標とする
教科書	幼児体育指導者検定公式テキスト 2・3級
特記	
授業計画	1 実技講習の意義 2 リズム体操（やさい体操①） 3 リズム体操（やさい体操②） 4 マット運動（前転・後転） 5 マット運動（前転・後転の補助） 6 マット運動（ブリッジ実演と補助） 7 ゲームあそび 8 跳び箱（開脚跳び） 9 跳び箱（開脚跳びの横補助・後ろ補助） 10 なわとび（前とび・拍子とび） 11 なわとび（なわの指導法・結び方） 12 ボールを使った指導法 13 基本運動（低い姿勢の運動・立位の運動） 14 基本運動（バランス・体支持の運動） 15 実技試験
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 講習への参加姿勢、実技試験の習熟度で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	漢字
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	40単位時間
授業コマ数	20コマ
授業概要	一般教養として、社会で求められる漢字の知識を身につける
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定2級に合格する
教科書	問題集・プリント・模擬試験
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名 2 熟語 3 異字同訓・同音異義 4 誤字訂正 5 類義語 6 対義語 7 漢字の意味・使い方 8 項目別模擬試験① 9 項目別模擬試験② 10 効果測定 11 直前模擬試験① 12 直前模擬試験② 13 直前模擬試験③ 14 直前模擬試験④ 15 直前模擬試験⑤ 16 直前模擬試験⑥ 17 直前模擬試験⑦ 18 直前模擬試験⑧ 19 直前模擬試験⑨ 20 直前模擬試験⑩
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ビジネス演習
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	40単位時間
授業コマ数	20コマ
授業概要	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの学習
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの習得
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 面接の基本 2 入退室の仕方 3 スーツの着こなし、身嗜み確認 4 自己PR作成① 5 自己PR作成② 6 面接質問項目① 7 面接質問項目② 8 模擬面接練習① 9 模擬面接練習② 10 筆記試験とは（一般常識試験）① 11 筆記試験とは（一般常識試験）② 12 作文の目的・形式と内容① 13 販売・接客・企画職に適したスーツの着こなし 14 販売・接客・企画職に適した身だしなみ 15 販売・接客・企画職で良く聞かれる質疑応答 16 敬語の使い方 17 書類送付方法 18 ビジネス電話 19 ビジネスメール 20 内定後学習
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	パソコン演習
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	40単位時間
授業コマ数	20コマ
授業概要	ビジネス文書を作成する上で必要となる知識を学ぶ
授業の進め方	基本的なレクチャーを受けながら実際に端末を操作する
達成目標	自身でビジネス文書を作成できるようになる
教科書	オリジナル教材
特記	
授業計画	1 ビジネス文書の基礎 2 文字入力の基礎 3 ビジネス文書作成（案内文①） 4 ビジネス文書作成（案内文②） 5 ビジネス文書作成（送付状①） 6 ビジネス文書作成（送付状②） 7 ビジネス文書作成（送付状③） 8 ビジネス文書作成（社内文書②） 9 ビジネス文書作成（社内文書①） 10 ビジネス文書作成（社内文書②） 11 ビジネス文書作成（社内文書③） 12 ビジネス文書作成（表作成①） 13 ビジネス文書作成（表作成②） 14 ビジネス文書作成（表作成③） 15 ビジネス文書作成（文章と表の組み合わせ①） 16 ビジネス文書作成（文章と表の組み合わせ②） 17 ビジネス文書作成（文章と表の組み合わせ③） 18 ビジネス文書作成（メール文章・メールの設定①） 19 ビジネス文書作成（メール文章・メールの設定②） 20 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	就職指導	
実務家教員		
学部・学科	スポーツ産業学科	
履修年次	2年次	
開講学期	通年	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	120単位時間	
授業コマ数	60コマ	
授業概要	面接試験で求められるビジネスマナーの基礎を学ぶ	
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う	
達成目標	面接時の入退室及び自己PRができるようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 面接の基本 2 入退室の仕方、身嗜みチェック 3 初級面接効果測定 4 自己分析① 5 自己分析② 6 自己分析③ 7 自己分析④ 8 自己分析⑤ 9 面接質問項目① 10 面接質問項目② 11 面接質問項目③ 12 面接質問項目④ 13 面接質問項目⑤ 14 志望動機① 15 志望動機② 16 志望動機③ 17 志望動機④ 18 志望動機⑤ 19 面接カードの作成① 20 面接カードの作成② 21 面接カードの作成③ 22 中級面接効果測定 23 模擬面接試験の検証 24 エントリーシート・面接カード作成① 25 エントリーシート・面接カード作成② 26 エントリーシート・面接カード作成③ 27 エントリーシート・面接カード作成④ 28 エントリーシート・面接カード作成⑤ 29 職種研究① 30 職種研究②	31 職種研究③ 32 職種研究④ 33 面接効果測定準備 34 上級面接効果測定 35 模擬面接準備 36 模擬面接① 37 模擬面接② 38 模擬面接③ 39 模擬面接④ 40 模擬面接⑤ 41 履歴書作成① 42 履歴書作成② 43 履歴書作成③ 44 エントリーシート作成① 45 エントリーシート作成② 46 エントリーシート作成③ 47 グループディスカッション対策① 48 グループディスカッション対策② 49 グループディスカッション対策③ 50 個人面接対策① 51 個人面接対策② 52 個人面接対策③ 53 個別指導① 54 個別指導② 55 個別指導③ 56 個別指導④ 57 個別指導⑤ 58 個別指導⑥ 59 個別指導⑦ 60 個別指導⑧
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	スポーツビジネス
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	40単位時間
授業コマ数	20コマ
授業概要	スポーツ業界におけるビジネスとその背景を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	スポーツビジネスの範囲の内容を理解し身につける
教科書	生涯スポーツ実践論
特記	
授業計画	1 オリンピック・パラリンピックレガシーと生涯スポーツ 2 日本の生涯スポーツ政策 3 生涯スポーツのマーケティング 4 生涯スポーツとスポンサーシップ 5 生涯スポーツとプロスポーツ 6 青少年スポーツ参加の動向 7 青少年スポーツ指導 8 青少年スポーツのバーンアウトとドロップアウト 9 マスメディアによるスポーツ報道 10 中間試験 11 女性スポーツのプロモーション 12 高齢者スポーツのプロモーション① 13 高齢者スポーツのプロモーション② 14 スポーツ施設の現状 15 指定管理者制度 16 事故と安全管理（リスクマネジメント）① 17 事故と安全管理（リスクマネジメント）② 18 ポーツ施設政策の動向① 19 ポーツ施設政策の動向② 20 まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	計算実務
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	40単位時間
授業コマ数	20コマ
授業概要	企業内で多岐にわたり使用される電卓のスピード、正確性を高める実技演習を行う。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	電卓技能の向上を目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 応用電卓演習① 2 応用電卓演習② 3 応用電卓演習③ 4 応用電卓演習④ 5 応用電卓演習⑤ 6 応用電卓演習⑥ 7 応用電卓演習⑦ 8 応用電卓演習⑧ 9 応用電卓演習⑨ 10 応用電卓演習⑩ 11 応用電卓演習⑪ 12 応用電卓演習⑫ 13 応用電卓演習⑬ 14 応用電卓演習⑭ 15 応用電卓演習⑮ 16 応用電卓演習⑯ 17 応用電卓演習⑰ 18 応用電卓演習⑱ 19 応用電卓演習⑲ 20 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	経営常識	
実務家教員		
学部・学科	スポーツ産業学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	120単位時間	
授業コマ数	60コマ	
授業概要	社会の基本的な成り立ちや考え方・専門用語を理解する	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	社会人として必要な会社の仕組み・専門用語を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 現金出納帳管理 2 手形・小切手管理 3 有価証券管理 4 財務保証管理 5 貸付金業務 6 借入金業務 7 社債管理 8 デリバティブ取引管理 9 外貨建取引管理 10 資金管理 11 単年決算業務 12 連結決算管理 13 中長期軽々管理 14 年次予算管理① 15 年次予算管理② 16 企業のライフステージ① 17 企業のライフステージ② 18 企業のライフステージ③ 19 企業のライフステージ④ 20 経営理念と経営戦略① 21 経営理念と経営戦略② 22 経営理念と経営戦略③ 23 経営理念と経営戦略④ 24 経営企画の必要性、事業承継① 25 経営企画の必要性、事業承継② 26 経営企画の必要性、事業承継③ 27 経営企画の必要性、事業承継④ 28 中小企業の資金調達① 29 中小企業の資金調達② 30 中小企業の資金調達③	31 中小企業の資金調達④ 32 企業を取り巻くリスク① 33 企業を取り巻くリスク② 34 企業を取り巻くリスク③ 35 企業を取り巻くリスク④ 36 外部環境分析の重要性、マクロ環境分析・業界分析① 37 外部環境分析の重要性、マクロ環境分析・業界分析② 38 外部環境分析の重要性、マクロ環境分析・業界分析③ 39 外部環境分析の重要性、マクロ環境分析・業界分析④ 40 外部環境分析の重要性、マクロ環境分析・業界分析⑤ 41 利益管理、予算管理① 42 利益管理、予算管理② 43 利益管理、予算管理③ 44 利益管理、予算管理④ 45 企業形態としての会社、株式会社の機関① 46 企業形態としての会社、株式会社の機関② 47 企業形態としての会社、株式会社の機関③ 48 企業形態としての会社、株式会社の機関④ 49 株式の譲渡と相続、株主総会① 50 株式の譲渡と相続、株主総会② 51 株式の譲渡と相続、株主総会③ 52 株式の譲渡と相続、株主総会④ 53 取締役、代表取締役、取締役会① 54 取締役、代表取締役、取締役会② 55 取締役、代表取締役、取締役会③ 56 取締役、代表取締役、取締役会④ 57 会社の事業の拡大と整理① 58 会社の事業の拡大と整理② 59 会社の事業の拡大と整理③ 60 会社の事業の拡大と整理④
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	販売技術・管理	
実務家教員		
学部・学科	スポーツ産業学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	120単位時間	
授業コマ数	60コマ	
授業概要	販売、仕入に関する店舗運営上の管理業務に関する知識を習得する講義	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	販売、仕入の事務手続きについて流れを理解し、証憑書類の記入や代金決済状況の管理ができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 売上事務の流れ 2 納品書の作成と売上計上① 3 納品書の作成と売上計上② 4 請求書の作成と代金回収管理① 5 請求書の作成と代金回収管理② 6 請求書の作成と代金回収管理③ 7 複数の得意先との取引① 8 複数の得意先との取引② 9 複数の得意先との取引③ 10 仕入事務の流れ 11 仕入管理の記帳① 12 仕入管理の記帳② 13 仕入代金の支払いと買掛金管理① 14 仕入代金の支払いと買掛金管理② 15 仕入代金の支払いと買掛金管理③ 16 販売員の役割① 17 販売員の役割② 18 販売員の役割③ 19 販売員の法廷知識① 20 販売員の法廷知識② 21 販売員の法廷知識③ 22 小売業の計数管理① 23 小売業の計数管理② 24 小売業の計数管理③ 25 店舗管理① 26 店舗管理② 27 店舗管理③ 28 店舗管理④ 29 店舗管理⑤ 30 店舗管理⑥	31 流通における小売業① 32 流通における小売業② 33 流通における小売業③ 34 流通における小売業④ 35 流通における小売業⑤ 36 流通における小売業⑥ 37 組織形態別小売業① 38 組織形態別小売業② 39 組織形態別小売業③ 40 店舗形態別小売業① 41 店舗形態別小売業② 42 店舗形態別小売業③ 43 商業集積① 44 商業集積② 45 商業集積③ 46 商業集積④ 47 商業集積⑤ 48 商業集積⑥ 49 小売業のマーケティング① 50 小売業のマーケティング② 51 小売業のマーケティング③ 52 小売業のマーケティング④ 53 小売業のマーケティング⑤ 54 小売業のマーケティング⑥ 55 顧客満足経営① 56 顧客満足経営② 57 顧客満足経営③ 58 顧客満足経営④ 59 顧客満足経営⑤ 60 顧客満足経営⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	経理実務	
実務家教員		
学部・学科	スポーツ産業学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	120単位時間	
授業コマ数	60コマ	
授業概要	経理実務で必要となる業務内容を体系的に学び、特に納税等で用いる帳票書類についての知識を習得するための講義	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	経理実務の年間業務スケジュールを理解し、特に所得税・住民税・社会保険料に関する基本的な理解ができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 経理・総務の年間カリキュラム	31 所得税の基礎知識①
	2 小切手・手形の実務上のポイント	32 所得税の基礎知識②
	3 入出金伝票と現金出納帳	33 所得税の基礎知識③
	4 当座預金出納帳と手形記入帳	34 年末調整のしかた①
	5 交際費、福利厚生費及び会議費用の区分	35 年末調整のしかた②
	6 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理①	36 年末調整のしかた③
	7 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理②	37 法定調書の流れ①
	8 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理③	38 法定調書の流れ②
	9 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理④	39 法定調書の流れ③
	10 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑤	40 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出①
	11 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑥	41 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出②
	12 源泉所得税（給与）の徴収・納付事務①	42 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出③
	13 源泉所得税（給与）の徴収・納付事務②	43 労働保険の概要及び会計処理①
	14 源泉所得税（給与）の徴収・納付事務③	44 労働保険の概要及び会計処理②
	15 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）①	45 労働保険の概要及び会計処理③
	16 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）②	46 振替伝票の入力操作
	17 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）③	47 入出金伝票の入力操作
	18 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）①	48 仕訳帳の入力操作
	19 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）②	49 売掛帳・買掛帳の入力操作
	20 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）③	50 現金出納帳・預金出納帳の入力操作
	21 個人住民税の徴収及び納付①	51 勘定科目の追加登録
	22 個人住民税の徴収及び納付②	52 付箋機能
	23 印紙税の基礎知識	53 決算手続きの操作①
	24 受取利息の会計処理	54 決算手続きの操作②
	25 消費税法の概要①	55 決算手続きの操作③
	26 消費税法の概要②	56 決算手続きの操作④
	27 消費税の会計処理	57 決算書の作成①
	28 原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）①	58 決算書の作成②
	29 原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）②	59 決算書の作成③
	30 原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）③	60 翌期繰越処理
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	プレゼンテーション実習		
実務家教員			
学部・学科	スポーツ産業学科		
履修年次	2年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択		
授業方法	演習		
授業時間	80単位時間		
授業コマ数	40コマ		
授業概要	企画から発表までの一連の流れ		
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る		
達成目標	プレゼンテーションに必要な要素の理解、演習		
教科書	テキスト及び参考書		
特記			
授業計画	1	プレゼンテーションの作成①	31 情報収集①
	2	プレゼンテーションの作成②	32 情報収集②
	3	スライドの挿入、書式設定①	33 情報収集③
	4	スライドの挿入、書式設定②	34 シナリオ作成①
	5	配布資料、ノートの変更①	35 シナリオ作成②
	6	配布資料、ノートの変更②	36 シナリオ作成③
	7	配布資料、ノートの変更③	37 コンテンツ作成①
	8	スライドの並べ替え、グループ化①	38 コンテンツ作成②
	9	スライドの並べ替え、グループ化②	39 話し方
	10	スライドの並べ替え、グループ化③	40 発表
	11	オプションの変更①	41
	12	オプションの変更②	42
	13	オプションの変更③	43
	14	スライドショーの設定、実行①	44
	15	スライドショーの設定、実行②	45
	16	スライドショーの設定、実行③	46
	17	テキストの挿入、書式設定①	47
	18	テキストの挿入、書式設定②	48
	19	テキストの挿入、書式設定③	49
	20	図形・テキストボックスの挿入・書式設定①	50
	21	図形・テキストボックスの挿入・書式設定②	51
	22	図形・テキストボックスの挿入・書式設定③	52
	23	図の挿入、書式設定①	53
	24	図の挿入、書式設定②	54
	25	図の挿入、書式設定③	55
	26	プレゼンテーションとは何か	56
	27	プレゼンテーションの種類	57
	28	企画①	58
	29	企画②	59
	30	企画③	60
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	ビジネスコミュニケーション演習		
実務家教員			
学部・学科	スポーツ産業学科		
履修年次	2年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択		
授業方法	演習		
授業時間	80単位時間		
授業コマ数	40コマ		
授業概要	ビジネス電話対応や接客、接遇に関するルールを学習する		
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る		
達成目標	企業内で必要とされる基本的なマナーを習得する		
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ		
特記			
授業計画	1	学校と職場の違い①	31 接遇マナーとは
	2	学校と職場の違い②	32 接遇の心構え
	3	学校と職場の違い③	33 お茶の入れ方、出し方
	4	職場のマナー①	34 お見送り
	5	職場のマナー②	35 後片付け
	6	職場のマナー③	36 接遇の流れ①
	7	仕事の進め方①	37 接遇の流れ②
	8	仕事の進め方②	38 演習①
	9	仕事の進め方③	39 演習②
	10	報告、連絡、相談①	40 演習③
	11	報告、連絡、相談②	41
	12	報告、連絡、相談③	42
	13	挨拶①	43
	14	挨拶②	44
	15	挨拶③	45
	16	笑顔、お辞儀①	46
	17	笑顔、お辞儀②	47
	18	笑顔、お辞儀③	48
	19	敬語①	49
	20	敬語②	50
	21	敬語③	51
	22	応対の基本①	52
	23	応対の基本②	53
	24	応対の基本③	54
	25	電話応対①	55
	26	電話応対②	56
	27	電話応対③	57
	28	効果測定①	58
	29	効果測定②	59
	30	効果測定③	60
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	マーケティング概論	
実務家教員		
学部・学科	スポーツ産業学科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	80単位時間	
授業コマ数	40コマ	
授業概要	マーケティングの必要性和目的を学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 顧客満足①	31 アンケート調査分析②
	2 顧客満足②	32 企画作成①
	3 マーケティングの必要性①	33 企画作成②
	4 マーケティングの必要性②	34 企画作成③
	5 情報収集と分析①	35 企画作成④
	6 情報収集と分析②	36 様々なマーケティング①
	7 流通チャネル①	37 様々なマーケティング②
	8 流通チャネル②	38 プレ卒業研究①
	9 プロモーション①	39 プレ卒業研究②
	10 プロモーション②	40 プレ卒業研究③
	11 財務知識①	41
	12 財務知識②	42
	13 事例研究①	43
	14 事例研究②	44
	15 事例研究③	45
	16 店舗データの理解①	46
	17 店舗データの理解②	47
	18 マーケティングの流れ①	48
	19 マーケティングの流れ②	49
	20 売上構成分析①	50
	21 売上構成分析②	51
	22 来店客分析①	52
	23 来店客分析②	53
	24 商品分析①	54
	25 商品分析②	55
	26 費用分析①	56
	27 費用分析②	57
	28 課題抽出①	58
	29 課題抽出②	59
	30 アンケート調査分析①	60
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容								
授業科目	卒業研究								
実務家教員									
学部・学科	スポーツ産業学科								
履修年次	2年次								
開講学期	後期								
科目区分	選択								
授業方法	演習								
授業時間	160単位時間								
授業コマ数	80コマ								
授業概要	現代社会における主要な時事の基本用語を理解し、自分の考えや意見を持つための学習								
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る								
達成目標	主要な時事の基本用語が理解できている 自ら時事に関する情報収集を行い、自分の考えや意見を伝えることができる								
教科書	テキスト及び参考書								
特記									
授業計画	<table> <tr> <td>1～20</td><td>用語知識</td></tr> <tr> <td>21～40</td><td>考え方</td></tr> <tr> <td>41～60</td><td>発表</td></tr> <tr> <td>61～80</td><td>個人研究</td></tr> </table>	1～20	用語知識	21～40	考え方	41～60	発表	61～80	個人研究
1～20	用語知識								
21～40	考え方								
41～60	発表								
61～80	個人研究								
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況								
備考									

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	運動生理学Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60単位時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	運動の発現の仕組み、発現に対しての筋の役割、神経系、内分泌系を理解させる
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	JATIの試験に必要な運動生理学範囲の知識を身につける
教科書	トレーニング指導者テキスト(理論編)
特記	
授業計画	1 呼吸循環系 エネルギー代謝の基礎的情報① 2 呼吸循環系 エネルギー代謝の基礎的情報② 3 呼吸循環系 運動とエネルギー代謝① 4 呼吸循環系 運動とエネルギー代謝② 5 呼吸循環系 トレーニングとエネルギー代謝① 6 呼吸循環系 トレーニングとエネルギー代謝② 7 前期中間考査対策 8 前期中間考査 9 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動 骨格筋の形態と機能① 10 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動 骨格筋の形態と機能② 11 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動 筋力発揮のメカニズム① 12 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動 筋力発揮のメカニズム② 13 前期期末考査対策 14 前期期末考査 15 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動 筋・神経系に対するトレーニング効果① 16 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動 筋・神経系に対するトレーニング効果② 17 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動 主な内分泌器官とホルモン① 18 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動 主な内分泌器官とホルモン② 19 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動 身体機能へのホルモンの作用① 20 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動 身体機能へのホルモンの作用② 21 後期中間考査対策 22 後期中間考査 23 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動 筋肥大におけるホルモンの役割① 24 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動 筋肥大におけるホルモンの役割② 25 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動 レジスタンストレーニングとホルモンの分泌① 26 骨格筋系、神経系、内分泌系と運動 レジスタンストレーニングとホルモンの分泌② 27 後期期末考査対策 28 後期期末考査 29 JATI検定対策 30 JATI検定対策
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 50～100題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	エアロビクス実習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	50単位時間
授業コマ数	25コマ
授業概要	エアロビクスのインストラクターの役割を理解し、指導法を習得する
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	各種テキストのエアロビクスの範囲の内容を理解させる
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、エアロビックダンスエクササイズの指導理論
特記	
授業計画	1 環境条件（音楽、心拍数、強度、服装、用具、シューズ、床） 2 運動指導上の注意点、指導者の役割 3 エアロビックダンス実践①（プログラミング：運動強度） 4 エアロビックダンス実践②（プログラミング：つなぎ、コンビネーション） 5 エアロビックダンス実践③（プログラミング：安全性、リニア） 6 エアロビックダンス実践④（指導法：キューイング） 7 エアロビックダンス実践⑤（指導の循環） 8 中間考査 9 エアロビックダンス実践⑥（指導練習） 10 エアロビックダンス実践⑦（指導練習） 11 期末考査対策 12 期末考査 13 エアロビックダンス実践⑩（指導練習） 14 エアロビックダンス・レジスタンスの課題動作 15 エアロビックダンス実践①（課題動作、フォーム確認） 16 エアロビックダンス実践②（観察・修正・指導の循環） 17 エアロビックダンス実践③（反復練習） 18 レジスタンス実践④（課題動作、フォーム確認） 19 レジスタンス実践⑤（観察・修正・指導の循環） 20 レジスタンス実践⑥（反復練習） 21 中間考査 22 エアロビックダンス・レジスタンス実践⑦（指導練習） 23 エアロビックダンス・レジスタンス実践⑧（指導練習） 24 エアロビックダンス・レジスタンス実践⑨（指導練習） 25 期末考査
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 50～100題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	水泳水中運動実習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	50単位時間
授業コマ数	20コマ
授業概要	アクアエクササイズのインストラクターの役割を理解し、指導法を習得する
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	各種テキストの水泳・水中運動範囲の内容を理解させる
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、アクアエクササイズ指導理論
特記	
授業計画	1 水中レジスタンス、アクアダンスの特性・効果 2 水中運動実践①（水中レジスタンスの基本動作、運動強度） 3 水中運動実践②（水中レジスタンスのプログラミング） 4 水中運動実践③（水中レジスタンスの指導法） 5 水中運動実践④（水中ウォーキング、レジスタンスの指導法） 6 中間考査 7 腰痛者、妊婦などの対象者への指導、注意点 8 水中運動実践⑦（アクアダンスの基本動作） 9 水中運動実践⑧（アクアダンスの運動強度） 10 水中運動実践⑨（アクアダンスのプログラミング） 11 水中運動実践⑩（アクアダンスのコリオグラフィー） 12 期末考査 13 水中運動実践①（アクアダンスの指導法） 14 水中運動実践②（アクアダンスの指導法） 15 水中運動実践③（アクアダンスの指導法） 16 水中運動実践④（アクアダンスの指導法） 17 水中運動実践⑤（アクアダンスの指導法） 18 中間考査 19 水中運動実践⑧（水中ウォーキング、レジスタンスの指導法） 20 水中運動実践⑨（水中ウォーキング、レジスタンスの指導法） 21 水中運動実践⑩（水中ウォーキング、レジスタンスの指導法） 22 水中運動実践⑪（水中ウォーキング、レジスタンスの指導法） 23 水中運動実践⑫（水中ウォーキング、レジスタンスの指導法） 24 期末考査対策 25 期末考査
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 50～100題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	バイオメカニクス
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60単位時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	力学的視点から運動の仕組みを理解する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	健康運動実践指導者、JATIの試験に必要なバイオメカニクス範囲の知識を身につける
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト(理論編)
特記	
授業計画	1 身体運動に関係する筋と骨① 2 身体運動に関係する筋と骨② 3 単関節・多関節運動 4 筋腱複合体の弾性要素と弾性エネルギーが利用できる運動様式① 5 筋腱複合体の弾性要素と弾性エネルギーが利用できる運動様式② 6 前期中間考查対策 7 前期中間考查 8 着地衝撃とその緩和法 9 投動作と打動作の共通点 10 運動と流体力① 11 運動と流体力② 12 前期期末考查対策 13 前期期末考查 14 バイオメカニクスの基礎理論① 15 バイオメカニクスの基礎理論② 16 バイオメカニクスの基礎理論③ 17 バイオメカニクスの基礎理論④ 18 バイオメカニクスの基礎理論⑤ 19 後期中間考查対策 20 後期中間考查 21 スポーツ及びトレーニング動作のバイオメカニクス① 22 スポーツ及びトレーニング動作のバイオメカニクス② 23 スポーツ及びトレーニング動作のバイオメカニクス③ 24 スポーツ及びトレーニング動作のバイオメカニクス④ 25 スポーツ及びトレーニング動作のバイオメカニクス⑤ 26 スポーツ及びトレーニング動作のバイオメカニクス⑥ 27 後期期末考查対策 28 後期期末考查 29 JATI対策検定 30 JATI対策検定
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 50～100題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	スポーツ医学
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60単位時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	急性・慢性傷害の概要とその予防方法について理解する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	スポーツ医学（整形外科的傷害、内科、生活習慣病）の範囲の内容を理解させる
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト(理論編)
特記	
授業計画	1 運動中止の判定 2 内科的な急性障害、慢性障害 3 救急処置① 4 救急処置② 5 整形外科的傷害と外科的救急処置 6 前期中間考査 7 スポーツ傷害とは 8 足部・足関節の傷害 9 下腿部の傷害 10 膝関節の傷害 11 大腿部の傷害 12 腰部の傷害 13 肩関節の傷害 14 肘関節・手関節の傷害 15 前期期末考査 16 生活習慣病予防と身体活動・運動 17 肥満① 18 肥満② 19 糖尿病① 20 糖尿病② 21 前期中間考査対策 22 前期中間考査 23 脂質異常症① 24 脂質異常症② 25 高血圧症① 26 高血圧症② 27 まとめ 28 後期中間考査対策 29 後期中間考査 30 問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 50～100題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	機能解剖学Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60単位時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	運動器の骨、筋、靱帯、関節の機能を理解させる
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	整形外科的範囲内の機能解剖学の内容を理解させる
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト(理論編)、ポディナビゲーション
特記	
授業計画	1 機能解剖 傷害の受傷から復帰までのトレーニングとプログラム作成① 2 機能解剖 傷害の受傷から復帰までのトレーニングとプログラム作成② 3 機能解剖 傷害の受傷から復帰までのトレーニングとプログラム作成③ 4 機能解剖 傷害の受傷から復帰までのトレーニングとプログラム作成④ 5 機能解剖 傷害の受傷から復帰までのトレーニングとプログラム作成⑤ 6 機能解剖 傷害の受傷から復帰までのトレーニングとプログラム作成⑥ 7 前期中間考査 8 機能解剖 上肢の関節 9 機能解剖 上肢の神経と血管① 10 機能解剖 上肢の神経と血管② 11 機能解剖 上肢の筋① 12 機能解剖 上肢の筋② 13 機能解剖 上肢の筋③ 14 前期期末考査 15 機能解剖 下肢の骨、関節、筋肉 16 機能解剖 下肢の神経と動脈 17 機能解剖 下肢 股関節の筋① 18 機能解剖 下肢 股関節の筋② 19 機能解剖 下肢 足関節の筋① 20 機能解剖 下肢 足関節の筋② 21 後期中間考査 22 解剖学問題演習（模擬問題集）① 23 解剖学問題演習（模擬問題集）② 24 解剖学問題演習（模擬問題集）③ 25 解剖学問題演習（模擬問題集）④ 26 後期期末考査 27 解剖学問題演習（模擬問題集）⑤ 28 解剖学問題演習（模擬問題集）⑥ 29 解剖学問題演習（模擬問題集）⑦ 30 解剖学問題演習（模擬問題集）⑧
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 50～100題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	トレーナー基礎理論・実技
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	40単位時間
授業コマ数	20コマ
授業概要	JATI検定試験に向けて、テキストの内容を理解した上で各章の問題演習を行い、特に筆記試験の合格に必要な知識を身につける。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	健康運動実践指導者検定試験に向けた問題形式の理解を深める
教科書	トレーニング指導者テキスト(理論編)、JATI新問題集
特記	
授業計画	1 体力学総論 2 機能解剖学① 上肢 3 機能解剖学② 脊柱と胸郭 4 機能解剖学③ 下肢 5 バイオメカニクス① 基礎理論 6 バイオメカニクス② スポーツ及びトレーニング動作のバイオメカニクス 7 運動生理学 8 前期中間考査 9 運動と栄養 10 運動と心理 11 運動と医学① 救急処置法、スポーツ選手の整形外科的傷害と予防 12 運動と医学② 生活習慣病とその予防 13 運動指導の科学 14 前期期末考査 15 トレーニング指導者論 16 各種トレーニング法の理論とプログラム① 17 各種トレーニング法の理論とプログラム② 18 各種トレーニング法の実際① 19 各種トレーニング法の実際② 20 前期期末考査
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 50～100題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	運動処方
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30単位時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	性、年齢、競技歴、トレーニング経験の有無といった対象の違いによる諸条件を考慮した安全にかつ効果的な運動プログラムを立案できる。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	健康運動実践指導者養成用テキスト、JATIテキストの運動処方の範囲の内容を理解させる
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト(実践編)
特記	
授業計画	1 メディカルチェックについて 2 健康の維持増進のための身体活動基準2013、健康づくりのためのトレーニングの原則 3 健康づくりのための運動プログラムの作成上のポイント、健康づくりと運動プログラム作成の基礎 4 ウォーミングアップとクーリングダウン、有酸素運動とその効果 5 レジスタンス運動 6 前期中間考査 7 トレーニング計画の立案① 8 トレーニング計画の立案② 9 トレーニング計画の立案③ 10 筋力トレーニングのプログラム作成① 11 筋力トレーニングのプログラム作成② 12 筋力トレーニングのプログラム作成③ 13 筋力トレーニングのプログラム作成④ 14 筋力トレーニングのプログラム作成⑤ 15 前期期末考査
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 50～100題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	健康管理概論
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30単位時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	健康と健康づくりの概念と歴史、わが国の疾病状況とおよび高齢化の現状をふまえ、それを推進する保健医療・介護の制度等について理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	健康運動実践指導者養成用テキストの健康づくり施策概論の範囲の内容を理解させる
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト(理論編)
特記	
授業計画	1 健康と健康増進の概念、わが国の現状と健康づくり施策① 2 わが国の現状と健康づくり施策② 3 生活習慣病とメタボリックシンドローム、介護予防について 4 メディカルチェック 5 前期中間考查対策 6 前期中間考查 7 体力の概念① 8 体力の概念② 9 体力の要素と体力モデル① 10 体力の要素と体力モデル② 11 体力の個人特性、一般的体力と専門的体力、体力トレーニング 12 前期期末考查対策 13 前期期末考查 14 問題演習① 15 問題演習②
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 50～100題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	体力測定と評価
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30単位時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	各体力構成要素の具体的な測定方法ならびに体力テストの実践と評価について学び、それぞれの結果を身体活動・運動やトレーニングに用いる
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	健康運動実践指導者養成用テキストの運動指導の測定評価の範囲の内容を理解させる
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト(実践編)
特記	
授業計画	1 無酸素能力の測定、有酸素能力の測定 2 最大酸素摂取量の測定、無酸素性閾値 3 体脂肪量の測定 4 新体力テスト① 5 新体力テスト② 6 新体力テスト③ 7 健康づくりのための運動指針2006、体力テストの評価 8 前期中間考査 9 トレーニング効果の測定と評価の実際① 10 トレーニング効果の測定と評価の実際② 11 トレーニング効果の測定と評価の実際③ 12 測定データの活用とフィードバック準備① 13 測定データの活用とフィードバック準備② 14 測定データの活用とフィードバック準備③ 15 前期期末考査
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 50～100題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	心理学
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30単位時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	健康行動に影響を与えるさまざまな要因や身体活動・運動実践が心身に与える影響、個別指導における動機づけとカウンセリングの方法を理解する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	運動指導の心理学的基礎の範囲の内容を理解させる
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト(理論編)
特記	
授業計画	1 運動実践にかかわる社会・心理・環境的要因 2 運動実践によって得られる心理社会的効果の内容とその効果を高める要因 3 運動を採択、継続、および停止を予防するために適用されている行動への理論・モデル・及び技法 4 募集に際して要因を明確にし、多くの参加者を得るための留意点 5 前期中間考査 6 指導と受講のミスマッチと解決方法 7 個別指導における動機づけとカウンセリングの方法 8 一般人の健康増進への活用 9 運動と心理に関する基礎理論① 10 運動と心理に関する基礎理論② 11 スポーツ選手の競技力向上への活用① 12 スポーツ選手の競技力向上への活用② 13 前期期末考査 14 問題演習① 15 問題演習②
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 50～100題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ジョギング論・実習
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30単位時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ウォーキングとジョギング（エンデュランストレーニング）の知識と実践を行い、エンデュランストレーニングプログラムの立案、及び作成を行う。
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	ウォーキングとジョギングの範囲の内容を理解させる
教科書	健康運動実践指導者養成用テキスト、トレーニング指導者テキスト(実践編)
特記	
授業計画	1 ウォーキングとジョギング、ウォーキングとジョギングの特性 2 ウォーキングとジョギングによる運動効果、時間と頻度 3 ウォーキングとジョギングのエネルギー消費量 4 ウォーキングとジョギングの基本的なフォーム、安全上の注意点 5 ウォーキングとジョギングによる障害とその予防法 6 ウォーキングとジョギングのプログラム 7 前期中間考査 8 持久力向上トレーニングの理論とプログラム作成① 9 持久力向上トレーニングの理論とプログラム作成② 10 持久力向上トレーニングの理論とプログラム作成③ 11 持久力向上トレーニングの理論とプログラム作成④ 12 持久力向上トレーニングの実際① 13 持久力向上トレーニングの実際② 14 持久力向上トレーニングの実際③ 15 前期期末考査
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 50～100題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合演習Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	スポーツ産業学科	
履修年次	2年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	170単位時間	
授業コマ数	85コマ	
授業概要	各種検定試験に向けて、復習と問題演習を行う	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	各種検定試験の合格レベルまで到達させる	
教科書	検定対策テキストおよび問題集	
特記		
授業計画	1～13	AQWI筆記対策
	14～27	AQDI筆記対策
	28～39	ADI筆記対策
	40～65	健康運動実践指導者実技対策
	66～85	JATI対策
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内における模擬問題の合格認定級で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	レクリエーション概論
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	20単位時間
授業コマ数	10コマ
授業概要	レクリエーション活動に必要な知識、活用方法を学ぶ
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	基礎から応用まで幅広いレクリエーション指導ができるようになる
教科書	
特記	
授業計画	1 ガイダンス（レクリエーションの種類、特徴、基本構成） 2 レクリエーションプログラミング基礎① アイスブレイクの種類 3 レクリエーションプログラミング基礎② レクリエーション指導 4 レクリエーションプログラミング基礎③ その他ツール使用の指導 5 レクリエーションプログラミング応用① 様々なレクリエーション 6 レクリエーションプログラミング応用② 様々なレクリエーション 7 特殊な対象への運動指導時の留意点① 8 特殊な対象への運動指導時の留意点② 9 レクリエーション指導① 10 レクリエーション指導②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員対策（一般教養）
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	380時間
授業コマ数	190コマ（1コマ120分）
授業概要	公務員対策として一般教養を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	公務に必要な知識を習得する
教科書	各種テキスト
特記	
授業計画	1 実践社会科学Ⅰ 政治 政治の基本原理、国家論 2 実践社会科学Ⅰ 政治 政治制度論 3 実践社会科学Ⅰ 政治 基本的人権総論、包括的基本権 4 実践社会科学Ⅰ 政治 自由権 5 実践社会科学Ⅰ 政治 社会権 6 実践社会科学Ⅰ 政治 国会の機構と運営 7 実践社会科学Ⅰ 政治 内閣の機構と運営 8 実践社会科学Ⅰ 政治 裁判所の機構と運営 9 実践社会科学Ⅰ 政治 地方自治 10 実践社会科学Ⅰ 政治 選挙制度 11 実践社会科学Ⅱ 経済 経済社会の変容、現代の企業 12 実践社会科学Ⅱ 経済 現代の市場 13 実践社会科学Ⅱ 経済 国民所得 14 実践社会科学Ⅱ 経済 経済成長と景気循環 15 実践社会科学Ⅱ 経済 通貨制度と金融政策 16 実践社会科学Ⅱ 経済 財政制度と財政政策 17 実践社会科学Ⅱ 経済 貿易と外国為替 18 実践社会科学Ⅱ 経済 日本経済の動向 19 実践社会科学Ⅱ 経済 国際経済の動向 20 実践社会科学Ⅱ 経済 社会理論、労働問題 21 実践社会科学Ⅱ 経済 社会保障、環境問題 22 実践社会科学Ⅱ 経済 国際関係、現代の諸相 23 実践人文科学Ⅰ 地理 世界の地形 24 実践人文科学Ⅰ 地理 世界の気候 25 実践人文科学Ⅰ 地理 世界の農業 26 実践人文科学Ⅰ 地理 世界の資源 27 実践人文科学Ⅰ 地理 世界の工業 28 実践人文科学Ⅰ 地理 地図の特色と利用 29 実践人文科学Ⅰ 地理 生活と地域 30 実践人文科学Ⅰ 地理 日本地誌 31 実践人文科学Ⅰ 地理 世界地誌（アジア、アフリカ） 32 実践人文科学Ⅰ 地理 世界地誌（ヨーロッパ、南北アメリカ、オセアニア） 33 実践人文科学Ⅱ 歴史 大和政権と大化の改新 34 実践人文科学Ⅱ 歴史 平安時代 35 実践人文科学Ⅱ 歴史 鎌倉時代 36 実践人文科学Ⅱ 歴史 室町時代 37 実践人文科学Ⅱ 歴史 封建社会の確立 38 実践人文科学Ⅱ 歴史 江戸時代（武断政治、文治政治、三大改革） 39 実践人文科学Ⅱ 歴史 江戸時代（幕末）、明治維新 40 実践人文科学Ⅱ 歴史 立憲体制の確立 41 実践人文科学Ⅱ 歴史 近代文化の発展 42 実践人文科学Ⅱ 歴史 大正、昭和 43 実践人文科学Ⅱ 歴史 中国史1（殷～漢） 44 実践人文科学Ⅱ 歴史 中国史2（魏晋南北朝～隋、唐） 45 実践人文科学Ⅱ 歴史 中国史3（宋、元） 46 実践人文科学Ⅱ 歴史 中国史4（明、清） 47 実践人文科学Ⅱ 歴史 中国史5（清の崩壊、中華民国） 48 実践自然科学Ⅰ 生物・地学 生体の構造 49 実践自然科学Ⅰ 生物・地学 生体内の代謝 50 実践自然科学Ⅰ 生物・地学 生殖と発生 51 実践自然科学Ⅰ 生物・地学 遺伝と変異 52 実践自然科学Ⅰ 生物・地学 刺激の受容と反応 53 実践自然科学Ⅰ 生物・地学 内部環境の恒常性と調節 54 実践自然科学Ⅰ 生物・地学 生物の集団 55 実践自然科学Ⅰ 生物・地学 生物の進化と系統 56 実践自然科学Ⅰ 生物・地学 地球の姿と動く大地 57 実践自然科学Ⅰ 生物・地学 岩石 58 実践自然科学Ⅰ 生物・地学 大気と海洋Ⅰ 59 実践自然科学Ⅰ 生物・地学 大気と海洋Ⅱ 60 実践自然科学Ⅰ 生物・地学 太陽系と宇宙の構造Ⅰ 96 実践演習Ⅲ 人文科学 地理（日本の地理） 97 実践演習Ⅲ 人文科学 地理（世界の地理） 98 実践演習Ⅲ 人文科学 世界史（東洋世界） 99 実践演習Ⅲ 人文科学 世界史（現代世界） 100 実践演習Ⅲ 人文科学 倫理（西洋思想） 101 実践演習Ⅲ 人文科学 倫理（東洋思想） 102 実践演習Ⅳ 自然科学 生体の構造、生体内の代謝 103 実践演習Ⅳ 自然科学 生殖と発生、遺伝と変異 104 実践演習Ⅳ 自然科学 刺激の受容と反応 105 実践演習Ⅳ 自然科学 内部環境の恒常性と調整 106 実践演習Ⅳ 自然科学 生物の集団、生物の進化と系統 107 実践演習Ⅳ 自然科学 地球の姿と動く大地・岩石 108 実践演習Ⅳ 自然科学 大気と海洋、太陽系と宇宙の構造 109 実践演習Ⅳ 自然科学 地球と人類 110 公務員時事対策 時事（政治分野） 111 公務員時事対策 時事（経済分野） 112 公務員時事対策 時事（文化） 113 公務員時事対策 時事（科学） 114 公務員時事対策 時事（国際問題） 115 公務員適性検査演習Ⅱ 適性試験パターン1の解答方法 116 公務員適性検査演習Ⅱ 適性試験パターン1の練習 117 公務員適性検査演習Ⅱ 適性試験パターン2の解答方法 118 公務員適性検査演習Ⅱ 適性試験パターン2の練習 119 公務員適性検査演習Ⅱ 適性試験パターン3の解答方法 120 公務員適性検査演習Ⅱ 適性試験パターン3の練習 121 公務員適性検査演習Ⅱ 適性試験パターン4の解答方法 122 公務員適性検査演習Ⅱ 適性試験パターン4の練習 123 公務員適性検査演習Ⅱ 適性試験パターン5の解答方法 124 公務員適性検査演習Ⅱ 適性試験パターン5の練習 125 公務員適性検査演習Ⅱ 効果測定準備 126 公務員適性検査演習Ⅱ 効果測定 127 公務員適性検査演習Ⅱ 効果測定解説 128 公務員教養論文対策 論文の書き方と正しい用紙の使い方 129 公務員教養論文対策 試験種別作文テーマの傾向 130 公務員教養論文対策 基本テーマによる作文1 131 公務員教養論文対策 基本テーマによる作文2 132 公務員教養論文対策 添削および返却答案の修正 133 公務員教養論文対策 模範作文の研究1 134 公務員教養論文対策 模範作文の研究2 135 ビジネスマナー ビジネスマナーの基礎知識1 136 ビジネスマナー ビジネスマナーの基礎知識2 137 ビジネスマナー 身だしなみと立ち居振る舞い1 138 ビジネスマナー 身だしなみと立ち居振る舞い2 139 ビジネスマナー 敬語とビジネス用語1 140 ビジネスマナー 敬語とビジネス用語2 141 ビジネスマナー 応接・接遇のマナー1 142 ビジネスマナー 応接・接遇のマナー2 143 ビジネスマナー 電話応対基礎編（講義） 144 ビジネスマナー 電話応対基礎編（練習1） 145 ビジネスマナー 電話応対基礎編（練習2） 146 ビジネスマナー 電話応対基礎編（実践練習1） 147 ビジネスマナー 電話応対基礎編（実践練習2） 148 ビジネスマナー 電話応対応用編（講義） 149 ビジネスマナー 電話応対応用編（練習1） 150 ビジネスマナー 電話応対応用編（練習2） 151 ビジネスマナー 電話応対応用編（実践練習1） 152 ビジネスマナー 電話応対応用編（実践練習2） 153 ビジネスマナー 模擬効果測定準備 154 ビジネスマナー 模擬効果測定 155 ビジネスマナー 模擬効果測定結果検証

61	実践自然科学Ⅰ	生物・地学	太陽系と宇宙の構造Ⅱ、地球と人類	156	ビジネスマナー	伝言を含む電話応対（講義１）
62	実践自然科学Ⅱ	物理・化学	運動の表現	157	ビジネスマナー	伝言を含む電話応対（練習１）
63	実践自然科学Ⅱ	物理・化学	力	158	ビジネスマナー	伝言を含む電話応対（講義２）
64	実践自然科学Ⅱ	物理・化学	運動方程式	159	ビジネスマナー	伝言を含む電話応対（練習２）
65	実践自然科学Ⅱ	物理・化学	エネルギー	160	ビジネスマナー	伝言を含む電話応対（講義３）
66	実践自然科学Ⅱ	物理・化学	運動量、熱	161	ビジネスマナー	伝言を含む電話応対（練習３）
67	実践自然科学Ⅱ	物理・化学	波動、原子	162	ビジネスマナー	伝言を含む電話応対（実践練習１）
68	実践自然科学Ⅱ	物理・化学	電気	163	ビジネスマナー	伝言を含む電話応対（実践練習２）
69	実践自然科学Ⅱ	物理・化学	物質の構造 1	164	ビジネスマナー	伝言を含む電話応対（実践練習３）
70	実践自然科学Ⅱ	物理・化学	物質の構造 2	165	ビジネスマナー	電話での道案内
71	実践自然科学Ⅱ	物理・化学	物質の状態 1	166	ビジネスマナー	クレーム対応
72	実践自然科学Ⅱ	物理・化学	物質の状態 2	167	ビジネスマナー	冠婚葬祭のマナー
73	実践自然科学Ⅱ	物理・化学	物質の変化 1	168	ビジネスマナー	様々な場面でのマナー
74	実践自然科学Ⅱ	物理・化学	物質の変化 2	169	パソコン実習Ⅰ	WORDの基本操作 1
75	実践自然科学Ⅱ	物理・化学	無機化合物	170	パソコン実習Ⅰ	WORDの基本操作 2
76	実践演習Ⅱ	社会科学	政治の基本理念、政治制度論	171	パソコン実習Ⅰ	WORDの基本操作 3
77	実践演習Ⅱ	社会科学	基本的人権①	172	パソコン実習Ⅰ	WORDの基本操作 4
78	実践演習Ⅱ	社会科学	基本的人権②	173	パソコン実習Ⅰ	WORDの基本操作 5
79	実践演習Ⅱ	社会科学	国会の機構と運営	174	パソコン実習Ⅰ	WORDの基本操作 6
80	実践演習Ⅱ	社会科学	内閣の機構と運営	175	パソコン実習Ⅰ	WORDの基本操作 7
81	実践演習Ⅱ	社会科学	裁判所の機構と運営	176	パソコン実習Ⅰ	WORDの基本操作 8
82	実践演習Ⅱ	社会科学	地方自治、選挙制度	177	パソコン実習Ⅰ	WORDの基本操作 9
83	実践演習Ⅱ	社会科学	現代の企業、現代の市場	178	パソコン実習Ⅰ	WORDの基本操作 1 0
84	実践演習Ⅱ	社会科学	国民所得	179	パソコン実習Ⅰ	WORD効果測定
85	実践演習Ⅱ	社会科学	通貨制度と金融政策	180	パソコン実習Ⅰ	EXCEL基本操作 1
86	実践演習Ⅱ	社会科学	財政制度と財政政策	181	パソコン実習Ⅰ	EXCEL基本操作 2
87	実践演習Ⅱ	社会科学	貿易と外国為替	182	パソコン実習Ⅰ	EXCEL基本操作 3
88	実践演習Ⅱ	社会科学	社会総合①	183	パソコン実習Ⅰ	EXCEL基本操作 4
89	実践演習Ⅱ	社会科学	社会総合②	184	パソコン実習Ⅰ	EXCEL基本操作 5
90	実践演習Ⅲ	人文科学	日本史（原始、古代）	185	パソコン実習Ⅰ	EXCEL基本操作 6
91	実践演習Ⅲ	人文科学	日本史（中世、近世Ⅰ）	186	パソコン実習Ⅰ	EXCEL基本操作 7
92	実践演習Ⅲ	人文科学	日本史（近世Ⅱ、近代Ⅰ）	187	パソコン実習Ⅰ	EXCEL基本操作 8
93	実践演習Ⅲ	人文科学	日本史（近代Ⅱ、現代、通史）	188	パソコン実習Ⅰ	EXCEL基本操作 9
94	実践演習Ⅲ	人文科学	地理（自然環境と地図）	189	パソコン実習Ⅰ	EXCEL基本操作 1 0
95	実践演習Ⅲ	人文科学	地理（資源と産業、生活と地域）	190	パソコン実習Ⅰ	EXCEL効果測定
成績評価方法 （試験実施方法）				定期的に試験を行い総合点での評価		
備考						

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員対策（一般知能）
実務家教員	
学部・学科	スポーツ産業学科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	380時間
授業コマ数	190コマ（1コマ120分）
授業概要	公務員対策として一般知能を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習、模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	各種テキスト、模擬試験
特記	
授業計画	1 実践数的Ⅰ 数的推理 方程式（方程式） 2 実践数的Ⅰ 数的推理 方程式（不等式、過不足算、平均算、年齢算） 3 実践数的Ⅰ 数的推理 整数・計算パズル（約数と倍数） 4 実践数的Ⅰ 数的推理 整数・計算パズル（割り算の余り～覆面算） 5 実践数的Ⅰ 数的推理 整数・計算パズル（n進法）、割合と比（割合） 6 実践数的Ⅰ 数的推理 割合と比（比） 7 実践数的Ⅰ 数的推理 割合と比（売買算） 8 実践数的Ⅰ 数的推理 割合と比（濃度） 9 実践数的Ⅰ 数的推理 速さ（速さ） 10 実践数的Ⅰ 数的推理 速さ（旅人算） 11 実践数的Ⅰ 数的推理 速さ（通過算、流水算、時計算） 12 実践数的Ⅰ 数的推理 仕事算（仕事算、給排水算、ニュートン算） 13 実践数的Ⅰ 数的推理 場合の数（場合の数、順列） 14 実践数的Ⅰ 数的推理 場合の数（順列、組合せ） 15 実践数的Ⅰ 数的推理 場合の数（道順）、確率（事象と確率、赤玉白玉、くじ引き） 16 実践数的Ⅰ 数的推理 確率（赤玉白玉、くじ引き、サイコロ・コイン） 17 実践数的Ⅱ 判断推理 論理（対偶、三段論法、確定条件、複合命題の分析、論理と集合） 18 実践数的Ⅱ 判断推理 集合の要素の個数（2つのベン図、3つのベン図、キャロル図） 19 実践数的Ⅱ 判断推理 順序の決定（パズル化、確定条件、男女の区別、順序と対応、折り返し） 20 実践数的Ⅱ 判断推理 順序の変動、順序の数値条件 21 実践数的Ⅱ 判断推理 順序の数値条件、対応（対応表、確定条件） 22 実践数的Ⅱ 判断推理 対応（やりとり）、対応の数値条件、スケジュール 23 実践数的Ⅱ 判断推理 位置と方位（位置、議長席） 24 実践数的Ⅱ 判断推理 位置と方位（円卓、道をへだてて、方位） 25 実践数的Ⅱ 判断推理 勝ち負け、カード・ゲーム、ウソの発言 26 実践数的Ⅱ 判断推理 推理・手順、暗号 27 実践数的Ⅲ 空間把握・資料解釈 折り紙、回転の軌跡 28 実践数的Ⅲ 空間把握・資料解釈 正多面体、展開図 29 実践数的Ⅲ 空間把握・資料解釈 平面図形の構成、サイコロ、見取り図と投影図、積木 30 実践数的Ⅲ 空間把握・資料解釈 積木、立体の切断、回転体 31 実践数的Ⅲ 空間把握・資料解釈 一面書き、平面図形の計量（平方根の計算、三平方の定理） 32 実践数的Ⅲ 空間把握・資料解釈 平面図形の計量（三平方の定理、相似比、中点連結定理） 33 実践数的Ⅲ 空間把握・資料解釈 平面図形の計量（底辺分割定理、相似比と面積比） 34 実践数的Ⅲ 空間把握・資料解釈 平面図形の計量（角度、円周角の定理、接弦定理、円の接線の長さ） 35 実践数的Ⅲ 空間把握・資料解釈 平面図形の計量（内接円、円弧の長さ）、資料解釈（実数・割合） 36 実践数的Ⅲ 空間把握・資料解釈 平面図形の計量（扇形の面積）、資料解釈（構成比） 37 実践数的Ⅲ 空間把握・資料解釈 立体図形の計量（立体の体積、回転体の体積）、資料解釈（指数） 38 実践数的Ⅲ 空間把握・資料解釈 立体図形の計量（断面積、表面積、体積比）、資料解釈（和差算） 39 実践数的Ⅳ 数的総合 方程式（方程式） 40 実践数的Ⅳ 数的総合 方程式（不等式）（過不足算） 41 実践数的Ⅳ 数的総合 方程式（平均算）（年齢算） 42 実践数的Ⅳ 数的総合 整数・計算パズル（約数と倍数） 43 実践数的Ⅳ 数的総合 整数・計算パズル（割り算の余り、整数の性質、カレンダー） 44 実践数的Ⅳ 数的総合 整数・計算パズル（数列、魔方陣） 45 実践数的Ⅳ 数的総合 整数・計算パズル（虫食算、覆面算、n進法） 46 実践数的Ⅳ 数的総合 割合と比（割合） 47 実践数的Ⅳ 数的総合 割合と比（比） 48 実践数的Ⅳ 数的総合 割合と比（売買算） 49 実践数的Ⅳ 数的総合 割合と比（濃度） 50 実践数的Ⅳ 数的総合 速さ（速さ） 51 実践数的Ⅳ 数的総合 速さ（旅人算、通過算） 52 実践数的Ⅳ 数的総合 速さ（流水算、時計算） 53 実践数的Ⅳ 数的総合 仕事算（仕事算） 54 実践数的Ⅳ 数的総合 仕事算（給排水算、ニュートン算） 55 実践数的Ⅳ 数的総合 場合の数（場合の数、順列） 56 実践数的Ⅳ 数的総合 場合の数（組合せ、道順） 57 実践数的Ⅳ 数的総合 確率（事象と確率、赤玉白玉） 58 実践数的Ⅳ 数的総合 確率（赤玉白玉、くじ引き、サイコロ、コイン） 59 実践演習Ⅰ 数的処理 方程式・不等式・整数・計算パズル 60 実践演習Ⅰ 数的処理 割合と比 96 直前答案練習Ⅰ 国家公務員タイプの模擬試験③ 97 直前答案練習Ⅰ 模擬試験③の解説 98 直前答案練習Ⅰ 国家公務員タイプの模擬試験④ 99 直前答案練習Ⅰ 模擬試験④の解説 100 直前答案練習Ⅰ 国家公務員タイプの模擬試験⑤ 101 直前答案練習Ⅰ 模擬試験⑤の解説 102 直前答案練習Ⅰ 国家公務員タイプの模擬試験⑥ 103 直前答案練習Ⅰ 模擬試験⑥の解説 104 直前答案練習Ⅰ 国家公務員タイプの模擬試験⑦ 105 直前答案練習Ⅰ 模擬試験⑦の解説 106 直前答案練習Ⅰ 国家公務員タイプの模擬試験⑧ 107 直前答案練習Ⅰ 模擬試験⑧の解説 108 直前答案練習Ⅰ 国家公務員タイプの模擬試験⑨ 109 直前答案練習Ⅰ 模擬試験⑨の解説 110 直前答案練習Ⅰ 国家公務員タイプの模擬試験⑩ 111 直前答案練習Ⅰ 模擬試験⑩の解説 112 直前答案練習Ⅰ 国家公務員タイプの模擬試験⑪ 113 直前答案練習Ⅰ 模擬試験⑪の解説 114 直前答案練習Ⅰ 国家公務員タイプの模擬試験⑫ 115 直前答案練習Ⅰ 模擬試験⑫の解説 116 直前答案練習Ⅰ 国家公務員タイプの模擬試験⑬ 117 直前答案練習Ⅰ 模擬試験⑬の解説 118 直前答案練習Ⅰ 地方公務員タイプの模擬試験① 119 直前答案練習Ⅰ 模擬試験①の解説 120 直前答案練習Ⅰ 地方公務員タイプの模擬試験② 121 直前答案練習Ⅰ 模擬試験②の解説 122 直前答案練習Ⅰ 地方公務員タイプの模擬試験③ 123 直前答案練習Ⅰ 模擬試験③の解説 124 直前答案練習Ⅰ 地方公務員タイプの模擬試験④ 125 直前答案練習Ⅰ 模擬試験④の解説 126 直前答案練習Ⅰ 地方公務員タイプの模擬試験⑤ 127 直前答案練習Ⅰ 模擬試験⑤の解説 128 直前答案練習Ⅰ 地方公務員タイプの模擬試験⑥ 129 直前答案練習Ⅰ 模擬試験⑥の解説 130 直前答案練習Ⅰ 地方公務員タイプの模擬試験⑦ 131 直前答案練習Ⅰ 模擬試験⑦の解説 132 直前答案練習Ⅰ 地方公務員タイプの模擬試験⑧ 133 直前答案練習Ⅰ 模擬試験⑧の解説 134 直前答案練習Ⅰ 地方公務員タイプの模擬試験⑨ 135 直前答案練習Ⅰ 模擬試験⑨の解説 136 直前答案練習Ⅰ 地方公務員タイプの模擬試験⑩ 137 直前答案練習Ⅰ 模擬試験⑩の解説 138 直前答案練習Ⅰ 地方公務員タイプの模擬試験⑪ 139 直前答案練習Ⅰ 模擬試験⑪の解説 140 直前答案練習Ⅰ 地方公務員タイプの模擬試験⑫ 141 直前答案練習Ⅰ 模擬試験⑫の解説 142 直前答案練習Ⅰ 地方公務員タイプの模擬試験⑬ 143 直前答案練習Ⅰ 模擬試験⑬の解説 144 直前答案練習Ⅰ 地方公務員タイプの模擬試験⑭ 145 直前答案練習Ⅰ 模擬試験⑭の解説 146 直前答案練習Ⅲ 地方公務員試験タイプの模擬試験① 147 直前答案練習Ⅲ 模擬試験①の解説 148 直前答案練習Ⅲ 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験① 149 直前答案練習Ⅲ 模擬試験①の解説 150 直前答案練習Ⅲ 地方公務員タイプの模擬試験② 151 直前答案練習Ⅲ 模擬試験②の解説 152 直前答案練習Ⅲ 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験② 153 直前答案練習Ⅲ 模擬試験②の解説 154 直前答案練習Ⅲ 地方公務員タイプの模擬試験③ 155 直前答案練習Ⅲ 模擬試験③の解説

	61 実践演習Ⅰ 数的処理 速さ・仕事算 62 実践演習Ⅰ 数的処理 場合の数・確率 63 実践演習Ⅰ 数的処理 論理・集合と要素の個数 64 実践演習Ⅰ 数的処理 順序・対応 65 実践演習Ⅰ 数的処理 位置と方位・勝ち負け・カード・ウソの発言 66 実践演習Ⅰ 数的処理 推理・手順・暗号・家系図 67 実践演習Ⅰ 数的処理 折り紙・回転の軌跡・正多面体・展開図・平面図形の構成 68 実践演習Ⅰ 数的処理 サイコロ・見取り図と投影図・積木・立体の切断・回転体・一筆書き 69 実践演習Ⅰ 数的処理 平面図形の計量 70 実践演習Ⅰ 数的処理 立体図形の計量・資料解釈 71 実践答案練習Ⅰ 基礎的なレベルの模擬試験① 72 実践答案練習Ⅰ 模擬試験の解説（知能系科目） 73 実践答案練習Ⅰ 模擬試験の解説（知識系科目） 74 実践答案練習Ⅰ 基礎的なレベルの模擬試験② 75 実践答案練習Ⅰ 模擬試験の解説（知能系科目） 76 実践答案練習Ⅰ 模擬試験の解説（知識系科目） 77 実践答案練習Ⅰ 基礎的なレベルの模擬試験③ 78 実践答案練習Ⅰ 模擬試験の解説（知能系科目） 79 実践答案練習Ⅰ 模擬試験の解説（知識系科目） 80 実践答案練習Ⅰ 基礎的なレベルの模擬試験④ 81 実践答案練習Ⅰ 模擬試験の解説（知能系科目） 82 実践答案練習Ⅰ 模擬試験の解説（知識系科目） 83 実践答案練習Ⅰ 一部応用レベルまで含むタイプの模擬試験① 84 実践答案練習Ⅰ 模擬試験の解説（知能系科目） 85 実践答案練習Ⅰ 模擬試験の解説（知識系科目） 86 実践答案練習Ⅰ 一部応用レベルまで含むタイプの模擬試験② 87 実践答案練習Ⅰ 模擬試験の解説（知能系科目） 88 実践答案練習Ⅰ 模擬試験の解説（知識系科目） 89 実践答案練習Ⅰ 一部応用レベルまで含むタイプの模擬試験③ 90 実践答案練習Ⅰ 模擬試験の解説（知能系科目） 91 実践答案練習Ⅰ 模擬試験の解説（知識系科目） 92 直前答案練習Ⅰ 国家公務員タイプの模擬試験① 93 直前答案練習Ⅰ 模擬試験①の解説 94 直前答案練習Ⅰ 国家公務員タイプの模擬試験② 95 直前答案練習Ⅰ 模擬試験②の解説	156 直前答案練習Ⅲ 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験③ 157 直前答案練習Ⅲ 模擬試験③の解説 158 直前答案練習Ⅲ 地方公務員タイプの模擬試験④ 159 直前答案練習Ⅲ 模擬試験④の解説 160 直前答案練習Ⅲ 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験④ 161 直前答案練習Ⅲ 模擬試験④の解説 162 直前答案練習Ⅲ 地方公務員タイプの模擬試験⑤ 163 直前答案練習Ⅲ 模擬試験⑤の解説 164 直前答案練習Ⅲ 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑤ 165 直前答案練習Ⅲ 模擬試験⑤の解説 166 直前答案練習Ⅲ 地方公務員タイプの模擬試験⑥ 167 直前答案練習Ⅲ 模擬試験⑥の解説 168 直前答案練習Ⅲ 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑥ 169 直前答案練習Ⅲ 模擬試験⑥の解説 170 直前答案練習Ⅲ 地方公務員タイプの模擬試験⑦ 171 直前答案練習Ⅲ 模擬試験⑦の解説 172 直前答案練習Ⅲ 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑦ 173 直前答案練習Ⅲ 模擬試験⑦の解説 174 直前答案練習Ⅲ 地方公務員タイプの模擬試験⑧ 175 直前答案練習Ⅲ 模擬試験⑧の解説 176 直前答案練習Ⅲ 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑧ 177 直前答案練習Ⅲ 模擬試験⑧の解説 178 直前答案練習Ⅲ 地方公務員タイプの模擬試験⑨ 179 直前答案練習Ⅲ 模擬試験⑨の解説 180 直前答案練習Ⅲ 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑨ 181 直前答案練習Ⅲ 模擬試験⑨の解説 182 直前答案練習Ⅲ 地方公務員タイプの模擬試験⑩ 183 直前答案練習Ⅲ 模擬試験⑩の解説 184 直前答案練習Ⅲ 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑩ 185 直前答案練習Ⅲ 模擬試験⑩の解説 186 直前答案練習Ⅲ 地方公務員タイプの模擬試験⑪ 187 直前答案練習Ⅲ 模擬試験⑪の解説 188 直前答案練習Ⅲ 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑪ 189 直前答案練習Ⅲ 模擬試験⑪の解説 190 直前答案練習Ⅲ 総まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験、模擬試験における得点で評価	
備考	出席が2/3に満たない場合は、不足する時間数に相当する補講に参加する、課題を提出しなければ試験を受験できないものとする。	